

令和5年度 長野県産業教育振興会 特別生徒研究助成 報告書

長野県飯田OIDE長姫高等学校
コンピュータ制御部 部長 仲平壮良

1 研究事業名

CM 動画制作による学校 PR および交通安全啓発

2 研究概要

コンピュータ制御部の活動としてCM制作をしてコンテストに参加する。コンテストで入賞したCMは、実際にテレビで放送され学校や飯田、下伊那のPRとして効果をもたらす。地域を題材にしたCMは学校外で街の取り組みをインタビューして、さまざまな人の協力のもと撮影を行う。CM制作を通して動画編集技術を学ぶ、地域との連携活動を行う、これらの面から意義のある研究を行えるようにする。

また、交通安全啓発を目的としたCMコンテストにも参加して、学んだ動画編集技術を活かすとともに交通安全について深く考える機会にできるようにする。



写真1 制作をした地域PRCM1

3 活動内容

(1) 地域PRのCM制作の実施

「abnふるさとCM大賞」に参加。CMの題材として今年で15周年を迎えるテックレンジャーを使用。題材として使用するにあたり、テックレンジャーショーの観覧客や、イベントに出演依頼をしてくれた地域団体に取材を行う。

コンピュータ制御部のテックレンジャーは年間20回ほどのヒーローショーを行っている。今回その15周年を振り返りCM制作をするにあたり、地域団体に各地域とテックレンジャーの歩み取材した。

撮影した動画を素材として本校の adobe premiere pro を用いてCMのための動画編集を行った。

コンテストに応募した動画は残念ながら入賞することはできなかったが、一度はテレビ放送がされネットなどで見ることができご協力いただいた地域の方にも喜んでいただけたことができた。



写真2 制作をした地域PRCM2



写真3 制作をした地域PRCM3



写真4 CMにおける地域行事PR1



写真5 写真2 CMにおける地域行事PR2

(2) 交通安全啓発のCM制作の実施

交通安全啓発の「高校生交通安全CMコンテスト」にも参加した。

複数応募作品の中で、「ヘルメット実験～スイカ～ver」がグランプリに受賞した。

CM動画を制作するにあたり、交通安全と言う大きなテーマの中で、何を一番に伝えるべきかを考えて交通安全とはどのようなことに気を付けなくてはいけないかと言った内容について考える場になった。

グランプリに受賞した「ヘルメット実験～スイカ～ver」はSBCチャンネルで不定期に放送された。「スイカを用いてヘルメットの有用性が分かりやすく伝えることができている」と好評を得た。

4 まとめ

CM制作をするにあたり、単純に動画を撮影編集するだけでなくテックレンジャーや学校、生徒がこれまで地域とどのような協創ができていたかを振り返ることができた。

また、CM制作の過程でこれまでお世話になった地域の方などにもインタビューをすることで再び地域とつながることもできた。

交通安全CMでは見事グランプリをとることができ、動画制作技術だけでなく短い時間の中で相手に伝えるべき内容や、印象づけるアイデアなどさまざまな面で必要な力を育てることができた。

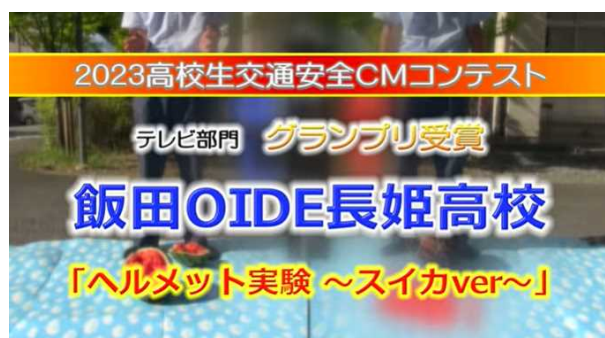


写真6 交通安全グランプリ受賞作品1



写真7 交通安全グランプリ受賞作品2



写真8 交通安全グランプリ受賞作品3